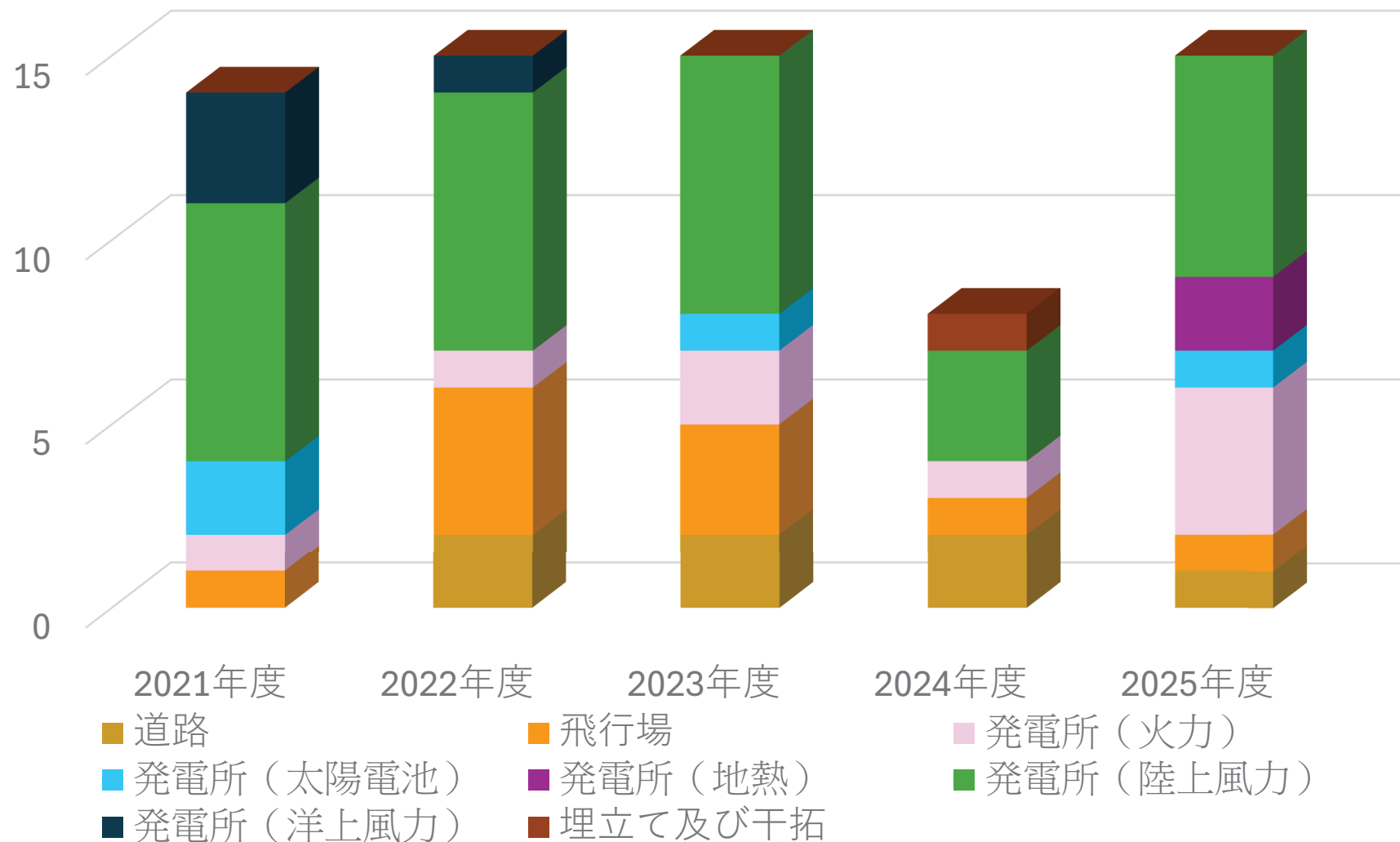


九州・沖縄地区の環境影響評価実施状況

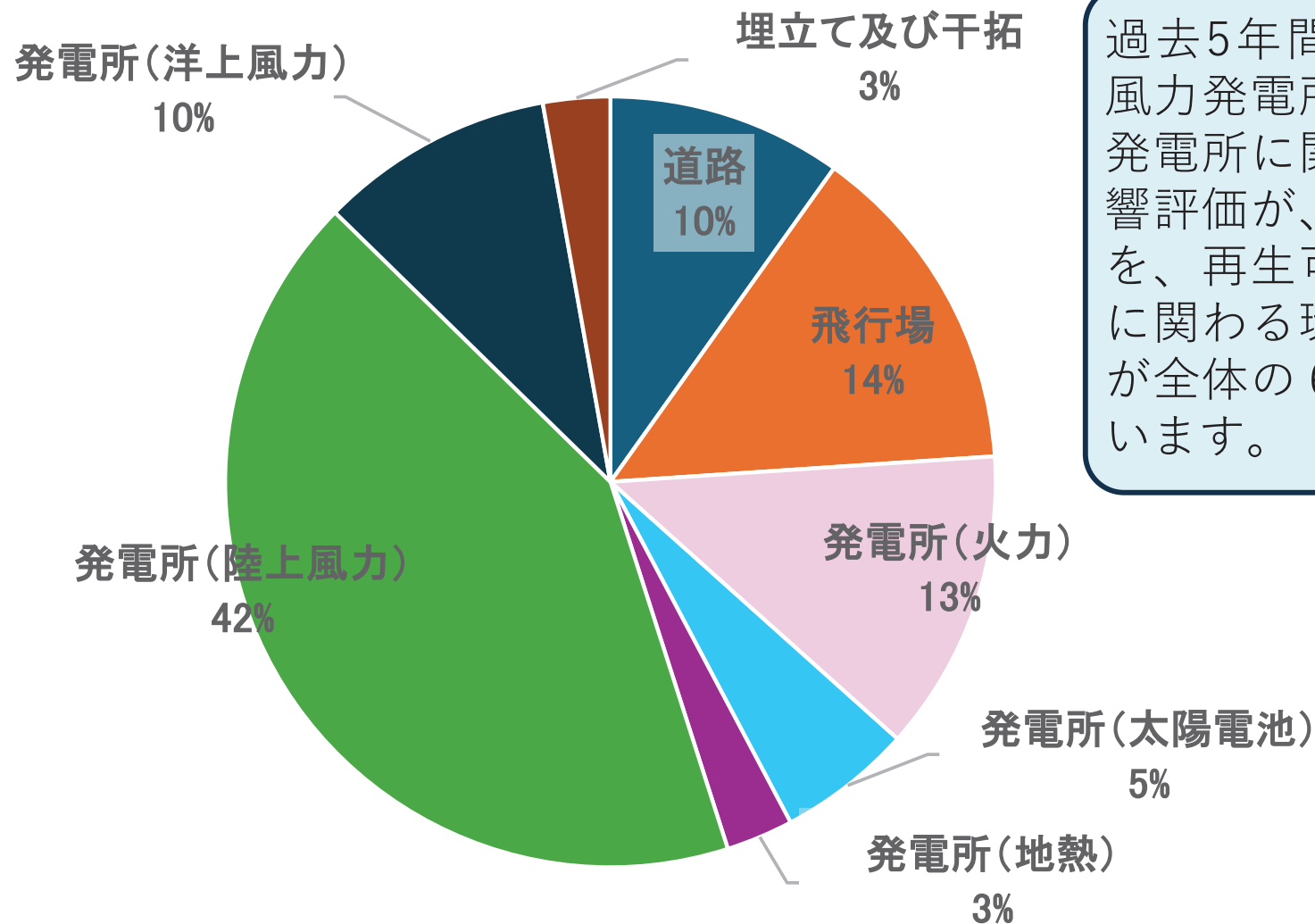
各年度とも、陸上風力発電所の件数が最も多くなっています。



九州・沖縄地区の環境影響評価実施状況

事業別環境影響評価の実施状況

(2021年度～2025年度：71件)



過去5年間では、陸上風力発電所と洋上風力発電所に関する環境影響評価が、全体の5割を、再生可能エネルギーに関わる環境影響評価が全体の6割になっています。

九州・沖縄地区の環境影響評価実施状況

	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	計
道路	0	2	2	2	1	7
飛行場	1	4	3	1	1	10
発電所（火力）	1	1	2	1	4	9
発電所（太陽電池）	2	0	1	0	1	4
発電所（地熱）	0	0	0	0	2	2
発電所（陸上風力）	7	7	7	3	6	30
発電所（洋上風力）	3	3	0	0	1	7
埋立て及び干拓	0	0	0	1	1	2
計	14	17	15	8	17	71

九州・沖縄地区の環境影響評価実施状況

県別・事業別 環境影響評価件数
(2021年度～2025年度)

過去5年間では、鹿児島県と福岡県で環境影響評価案件が多くなっています。
全体では陸上風力発電所の件数が多くなっています。

